お詫びと訂正

下記の記載に誤りがありましたので、お詫びの上訂正します。

「活用ガイド」216 ページ「総合仕様」

（誤）消費電力（待機時）：平均 49W（ヒーターオン・スキャナランプオフ時）

（正）消費電力（待機時）：平均 56W（ヒーターオン・スキャナランプオフ時）

「活用ガイド」219 ページ「プリンタの仕様」

（誤）解像度：300dpi

（正）解像度：600dpi

「活用ガイド」36 ページ、48 ページ、55 ページ

受信モードの［FAX 専用］の記載について、下記の通り訂正します。

（誤）外付電話機が接続されていても、呼び出し音は鳴りません。（48 ページ）
外付電話の呼び出しを行わず、本機が自動的に応答してファックス受信を開始します。（36、55 ページ）

（正）外付電話機が接続されている場合は、呼び出し音が 1 ～ 2 回鳴った後にファックス受信を開始します。

LP-A500F/LP-A500
補足説明書

機能追加のご案内

本機の仕様変更に伴い下記の機能が追加になっていますので、ご案内いたします。

■ インスタントコピー機能（モノクロコピーのみ）

モノクロコピーの場合、コピー時に［モノクロ］ボタンを 2 回連続で押すと、本機が節電状態から復帰するためのウォームアップ時間が短縮され、コピーが通常よりも早く開始します。ただし、コピー品質が通常のコピーに比べて劣る場合があります。

■ ファックス自動転送機能

本機で受信したファックスデータを、本機で出力せずに予め登録した番号へ転送することができます。

- 転送先のファックス番号は、短縮ダイヤルなど予め本機に登録した番号から選択します。登録方法は、本機に同梱の「活用ガイド」を参照してください。
- 転送できるファックスデータはモノクロデータのみです。カラーファックスの場合は、転送されずに本機で出力されます。
- 転送されるファックスデータには、発信元記録が表示されません。
- エラーなどで転送できない場合は、受信ファックスデータは本機で出力されます。

自動転送の設定方法は、下記を参照してください。

1 ［各種設定］ボタンを押します。

2 ［▼］ボタンを押して［FAX 設定］を選択し、［►］ボタンを押します。

3 ［▼］ボタンを押して［転送設定］を選択し、［►］ボタンを押します。

4 下表を参照して項目を設定します。

設定項目	設定範囲
転送先	予め登録した番号から選択します。
転送設定	On、Off 説明：［On］を選択すると転送設定が有効になります。

■ 受信ファックスデータの自動縮小機能

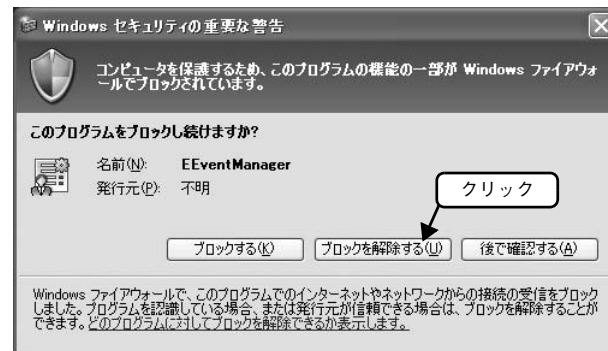
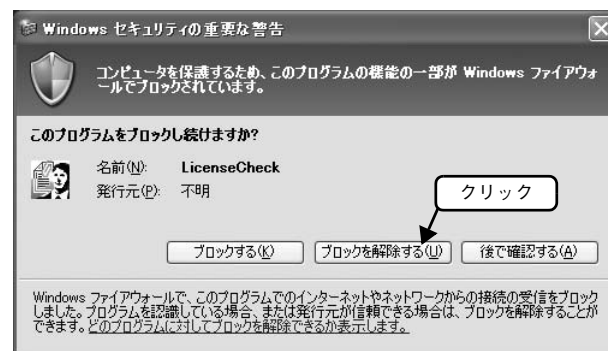
受信ファックスデータが本機にセットされた用紙サイズよりも大きい場合、用紙に収まるようにデータを自動的に縮小します。初期設定でこの機能は有効になっていますが、無効にする場合は［FAX 設定］の［受信設定］で［自動縮小］を［Off］にしてください。

410608800

Printed in Japan 06.xx-xx　XXX

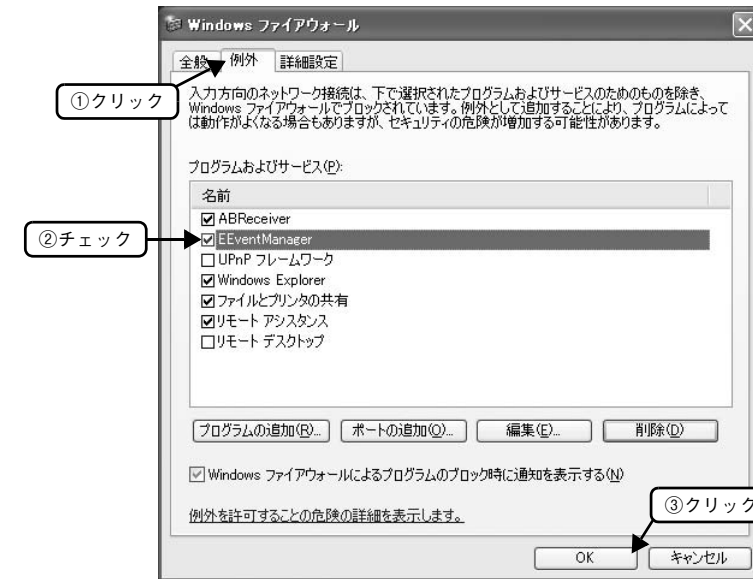
Windows XP をお使いの方へ

本機に同梱されているソフトウェア（EPSON Creativity Suite または PageManager for EPSON）をインストール中またはインストール後に下記の画面が表示された場合は、［ブロックを解除する］をクリックしてください。

EPSON Creativity Suite の場合

PageManager for EPSON の場合

［ブロックする］をクリックすると、本機の操作パネルからネットワークコンピュータへのスキャンデータが送信できなくなります（コンピュータ名が操作パネル上に表示されなくなります）。［ブロックする］をクリックした場合は、次の手順を参照して「Windows ファイアウォールの例外アプリケーション」としてソフトウェアを登録してください。

EPSON Creativity Suite の場合

1. ［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックします。
2. ［セキュリティセンター］をクリックします。
3. ［Windows ファイアウォール］をクリックします。

4. ［例外］タブをクリックし、［EEventManager］にチェックをして［OK］をクリックします。

以上で登録作業は終了です。

PageManager for EPSON の場合

1. ［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックします。
2. ［セキュリティセンター］をクリックします。
3. ［Windows ファイアウォール］をクリックします。
4. ［例外］タブをクリックし、［LicenseCheck］にチェックをして［OK］をクリックします。

以上で登録作業は終了です。